

越前市15年間の歩みを振り返る。



◇妊婦および生後6か月から中学3年生の児童に対する助成

本助成は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行の予防策として緊急的に実施するもので、今年度限りとなります。

対象／①妊婦

②生後6か月～小学6年生

③中学1年生～中学3年生

※任意接種ですので、かかりつけ医と相談の上、接種してください。

※10月26日以降に接種した場合のみ対象となります。

実施期間／令和2年10月26日(月)～令和3年1月31日(日)

実施医療機関／かかりつけ医等、希望する医療機関

助成額／①・②・③とも1回の接種につき2,000円

申請方法／申請書兼請求書に被接種者氏名、振込先などの必要事項を記入の上、ワクチン名が分かるもの(母子健康手帳、接種済み交付証など)、接種した費用が分かる領収書とともに健康増進課または今立総合支所市民福祉課へ提出してください。

申請締切／令和3年3月31日(水)(必着)

問合せ先／健康増進課 ☎24-2221



市ホームページ

「Go To Eat たべよっさ Echizen！」～越前市プレゼントキャンペーン～

市では、「Go To Eatキャンペーン福井県プレミアム食事券」の販売に合わせて、市内飲食店の利用促進を図るため、プレゼントキャンペーンを実施します。市内のGo To Eatキャンペーン登録店で「福井県プレミアム食事券」を利用した人を対象に、抽選で市内の登録店で使える「食事券」や「和紙工芸品」をプレゼントします。

「Go To Eatキャンペーン福井県プレミアム食事券」について

1万2500円分の飲食ができる食事券1セットを1万円で販売します。

販売場所／県内ファミリーマート

販売期間／令和2年10月23日(金)～令和3年1月31日(日)

利用期間／令和2年10月23日(金)～令和3年3月31日(水)

※購入方法など詳しくは、福井県Go To Eatキャンペーン特設サイトで確認してください。

市のプレゼントキャンペーンについて

応募期間／令和2年10月23日(金)～令和3年4月9日(金)当日消印有効

応募方法／「福井県プレミアム食事券」を市内の登録店で利用すると会計時に応募ハガキがもらえます。

必要事項を記入の上、ポストに投函してください。

(初回締切は、令和2年12月10日(木)です。初回以降は、毎月10日に締め切り、計5回の抽選を行います。)

景品／特賞「市内料亭等で使える食事券(2万円分)」…各回12人

当選「市内登録店で使える食事券(3,000円分)」と「和紙工芸品」…各回200人

問合せ先／産業政策課 ☎22-3047



県 Go To Eat
キャンペーンサイト



市ホームページ

越前市コロナに負けない地域応援商品券の使用期間について

越前市コロナに負けない地域応援商品券の使用期間は、下記のとおりです。
商品券を購入した人は、早めに利用してください。利用可能店舗は、市ホームページで確認できます。

使用期間／11月1日(日)まで

問合せ先／越前市コロナに負けない地域応援商品券発行事業推進協議会(産業政策課内) ☎22-3047



市ホームページ

国民健康保険傷病手当金（新型コロナウイルス感染症）の対象期間を延長しました

傷病手当(新型コロナウイルス感染症)の対象期間が9月30日から12月31日まで延長されました。
国民健康保険の加入者で新型コロナウイルス感染症に感染または発熱等の症状があり感染が疑われ、その療養のため仕事に従事することができず、給与等の全部または一部の支払いを受けることができない人は、申請してください。申請方法などの詳しい内容は、問い合わせください。

問合せ先／保険年金課 ☎22-3002



市ホームページ

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ



市からのお知らせなどをまとめた
市ホームページはこちら

9月9日以降、県内での新型コロナウイルス感染症の感染者は、発生していません。(9月30日現在)
しかし、これから冬に向かい、インフルエンザの流行期を迎えることから、これまで以上に感染防止対策をお願いします。

受診控えをせず、必要な治療は継続しましょう

市広報紙9月号に引き続き、受診控えの危険性について武生医師会からお話を伺いました。

「必要な受診・健診・定期予防接種を控えないで」

やまもと よしはる
武生医師会 会長 山本 嘉治さん

市民の皆様のマスク着用や「3密」回避等の感染症対策のお陰もあり、県内の新型コロナウイルス感染症第一波は終息し、現在は、新たな感染者は報告されていません。
一方で、感染の懸念から必要な受診の他、定期予防注射やがん健診等まで控える傾向にあり、病気の早期発見や早期治療、病状の変化への対応の遅れ等から危険な状態に至るケースも出てきています。

また、長期間の外出制限による運動不足や感染への恐怖により、皆様の心身は予想以上にダメージを受けているのです。

市内医療機関は、これまで以上に徹底した感染症対策をとった上で、「安心マーク」掲示も実施していますので、大きな不安を抱えることなく、これまで通りかかりつけの医療機関へ受診、相談して下さい。



▲安心マーク

インフルエンザワクチン接種の時期についてのお願い

国は、65歳以上の人(定期接種対象者)をインフルエンザワクチンの優先的な接種対象者とし、早めの接種を呼びかけています。

また、併せて上記以外の人については、10月26日(月)以降に接種していただくようお願いしています。
接種を希望する人は、接種時期の配慮にご協力をお願いします。

インフルエンザワクチン接種に係る費用の一部助成について

市では、高齢者や妊婦、児童のインフルエンザワクチン接種に係る費用を下記のとおり一部助成します。

◇高齢者に対する助成

対象／①昭和30年9月30日までに生まれた人

②昭和30年10月1日から昭和31年1月31日までに生まれた人

③60歳から64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障害があり、身体障害者手帳1級相当の人

※①または②に該当する人には、予診票兼接種券を郵送しています。

※②に該当する人は、65歳の誕生日以降でないと予防接種の助成を受けられません。

※③に該当する人は、予診票兼接種券を発行します。

実施期間／令和2年10月1日(木)～令和3年1月31日(日)

※②に該当する人は、65歳の誕生日から令和3年1月31日(日)まで

※医療機関の診察日に限ります。

実施医療機関／市の指定する県内医療機関

自己負担金／2,000円(1人1回のみ)で接種できます。

持ち物／予診票兼接種券、保険証、自己負担金

※事前に希望する医療機関に予約してください。

※予診票兼接種券を紛失した場合は、健康増進課または今立総合支所市民福祉課で再交付を受けてください。



市ホームページ

半世紀に一度のまちづくり

福井しあわせ元気国体・大会の主会場となる武生中央公園総合体育館やそのアクセス道路の整備を行いました。また、市役所新庁舎および複合施設今立総合支所「あいぱーく今立」の竣工や令和5年に開業予定の北陸新幹線「南越駅(仮称)」の開業に向けた整備など、まちが大きく変化しました。武生中央公園には、日本を代表する本市出身の絵本作家かこさとし氏の監修を受けた「だるまちゃん広場」が平成29年にオープンし、連日多くの家族連れで賑わっています。武生中央公園は、令和元年の観光入込客数が142万人に上り、県内トップとなりました。



▲令和2年1月に開庁した市役所新庁舎



▲連日多くの人で賑わっている武生中央公園の「だるまちゃん広場」

【主な出来事】

- H24 北陸新幹線金沢・敦賀間の工事着工
- H25 都市計画道路戸谷片谷線が全線開通
- H27 北陸新幹線南越駅(仮称)基本計画策定
- H29 武生中央公園の「だるまちゃん広場」が竣工
- H30 都市計画道路河濯線が開通
- H30 複合施設今立総合支所「あいぱーく今立」が完成
- R1 「てんぐちゃん広場」や「市民交流センター」から成る「市民プラザたけふ」がオープン
- R1 北陸新幹線南越駅(仮称)の駅舎デザインが決定
- R2 市役所新庁舎が開庁
- R2 北陸新幹線新駅駅名候補の要望書をJR西日本金沢支社へ提出

越前市制施行15周年

平成17年10月1日に旧武生市と旧今立町の
歴史と伝統を受け継ぎ誕生した越前市は、市制施行15周年を迎えました。
今回の特集では、越前市のこれまでの歩みを振り返ります。

モノづくり都市

～伝統産業と先端産業の発展～

本市には、歴史と伝統に根差した伝統産業から先端産業まで幅広い産業が集積しています。伝統産業においては、国の伝統的工芸品に指定されている越前和紙、越前打刃物、越前箆筒が各産地において、伝統を守りながら技術革新や新商品の開発など、新たな挑戦を続けており、国内だけでなく、海外からも高い評価を得ています。

また、最先端技術を駆使して製造される電子・自動車・家電部品産業やニットアパレル産業などの先端産業も盛んで、平成30年の製造品出荷額等は、福井県全体の約3割を占め、県内で1位となっています。



▲平成30年から開催されている「千年未来工芸祭」(写真は千年未来工芸祭2019)



▲令和2年8月にオープンしたタケフナ Knife ビレッジ新工房

【主な出来事】

- H25 越前箆筒が国の伝統的工芸品に指定
- H29 紙の文化博物館がリニューアルオープン
- H30 越前打刃物振興施設「刃物の里」がオープン
- H30 平成30年より千年未来工芸祭を開催
- R1 越前箆筒会館がオープン
- R2 タケフナ Knife ビレッジ新工房がオープン

夢を育む教育と文化・スポーツ

夢ある子どもの育成を目的として、平成21年に日本サッカー協会と協定を締結し、アスリートが子どもたちに夢を持つことの素晴らしさや努力することの大切さを伝える「夢の教室」を実施しています。また、市内企業と連携し、子どもたちのモノづくりへの関心を深めるため「モノづくり出前講座」を開催しています。スポーツにおいては本市出身のフェンシングエペの見延和靖選手、佐藤希望選手がリオデジャネイロオリンピックで入賞する活躍をし、市民に大きな夢と感動を与えてくれました。来年に延期予定となった東京オリンピックでの活躍も期待されます。また平成30年には、「福井しあわせ元気国体・大会」が盛大に開催され、本市では、福井しあわせ元気国体でフェンシング、ソフトボール、ソフトテニス、軟式野球が、福井しあわせ元気大会では、ソフトボール(知的)が実施されました。



▲平成30年の「福井しあわせ元気国体」フェンシング競技

【主な出来事】

- H21 日本サッカー協会と「『元気な自立都市 越前』を創造するための協定」を締結
- H24 佐藤希望選手がロンドンオリンピックに出場
- H26 丹南総合公園全面供用開始
- H28 小倉百人一首競技かるたの第62期名人位決定戦にて川崎文義八段が名人位を獲得
- H28 リオデジャネイロオリンピックで見延和靖選手が6位、佐藤希望選手が8位に入賞
二人の活躍をたたえ、「越前市市民栄誉賞」を授与
- H28 市サッカー場が完成し、愛称を「武生特殊鋼材ドリームサッカー場」と決定
- H29 武生中央公園総合体育館が完成し、愛称を「越前市AW-Iスポーツアリーナ」と決定
- H30 「福井しあわせ元気国体・大会」を開催

これまでの越前市の15年の歩みを振り返りつつ、
今後も先人が築いてきた本市の素晴らしい環境と文化をさらに磨き上げ、
新たな魅力を創造し、市民が誇りを持てる「元気な自立都市 越前」を築いていきます。



▲夢を持つことの素晴らしさを伝える「夢の教室」



▲平成28年のリオデジャネイロオリンピックで活躍した見延選手と佐藤選手

コウノトリが舞う里づくり

市は、コウノトリを豊かな自然環境のシンボルとして位置づけ、生きものと共生するまちを目指し取り組んでいます。その結果、平成22年から11年連続してコウノトリが飛来し、平成29年からは、毎年野外コウノトリが産卵し、令和元年には、県内55年ぶりにひなが誕生しました。そして今年、ついに野外コウノトリが巣立ちを迎えました。コウノトリが生息できる豊かな自然環境を守るための地域住民との協働が大きな実を結びました。

【主な出来事】

- H21 「市食と農の創造ビジョン」を策定
コウノトリを呼び戻す取り組みがスタート
- H21 「市食と農の創造条例」を制定
- H22 コウノトリが40年ぶりに飛来し
「えっちゃん」と名付けられる
- H23 「コウノトリが舞う里づくり構想」を策定
- H24 市の鳥に「コウノトリ」を指定
- H26 飼育下でコウノトリのひなが県内で50年ぶりに誕生
- H29 野外コウノトリが県内で51年ぶりに産卵
- R1 野外コウノトリのひなが県内で55年ぶりに誕生
- R2 4羽の野外コウノトリのひなが誕生、巣立ちを迎えた

▼「市みんなの心をつなぐ手話言語条例」の成立



▼日本人市民と外国人市民の交流や相互理解を深めた「多文化交流フェスティバル」



共生のまちづくり

市は、全ての人が共に地域の中で安心して暮らせるよう共生のまちづくりに取り組んできました。平成24年3月に、全ての子どもの自立を実現するため「市子ども条例」を制定しました。また、外国人市民の増加と多国籍化に伴い、平成31年3月に外国人市民と住みよい地域づくりを目指す「市多文化共生推進プラン」を策定し、新庁舎では、市多文化共生総合相談ワンストップセンターを設置しました。さらに、令和2年3月には、言語の一つである手話を広め、ろう者が安心して生活できるまちを目指すため、「市みんなの心をつなぐ手話言語条例」を制定しました。

【主な出来事】

- H24 「市子ども条例」を制定
- H31 「市地域福祉計画」と「市多文化共生推進プラン」を策定
- R2 「市みんなの心をつなぐ手話言語条例」を制定



▲白山地区の空を舞うコウノトリ



▲巣立ちを迎えたコウノトリ



▲平成28年のコウノトリ放鳥式

越前市表彰式を行いました

10月1日に市生涯学習センターeホールにて、越前市制施行15周年記念式典を挙行了しました。
式典の中で「越前市表彰式」を行い、6人の方を市政功労者、3人の方を文化功労者として表彰しました。

問合せ先 ☎22-3427 秘書広報課

市政功労者



たけうち かずお
竹内 一夫さん

【自治功労】

長年、消防団活動に従事し、地域における消防力、防災力の向上に貢献。また、越前市消防団団長として火災現場で指導力を発揮するとともに、消防団員の資質向上や組織強化に貢献。



かわかみ ようじ
川上 洋司さん

【自治功労】

深い専門知識と高い見識をもち、平成18年度より本市のまちづくり懇話会座長等の要職を歴任し、各計画策定において審議の取りまとめ役として、本市の「半世紀に一度のまちづくり」に貢献。



きたがわ たいち
北川 太一さん

【産業功労】

平成20年度より、座長として越前市食と農の創造ビジョンの策定と推進に尽力。また、令和元年度の同ビジョン改定の際は、審議の取りまとめ役として、持続可能な食・農・環境・地域を目指す生きものと共生する越前市づくりに貢献。



かとう ひろし
加藤 弘さん

【産業功労】

越前打刃物の伝統技術・技法の研鑽に努め、伝統工芸士として越前打刃物の製造工程の映像化等に携わり、産地振興に貢献。また、職人への技術指導や独立支援を行い、後継者の育成に尽力。



きたおか ひでお
北岡 英雄さん

【産業功労】

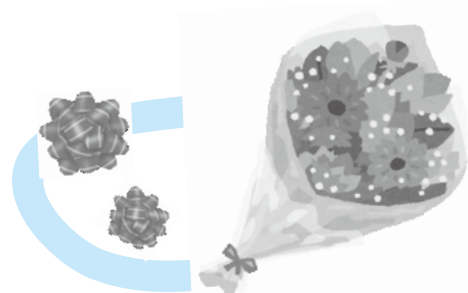
越前打刃物の伝統技術・技法の研鑽に努め、伝統工芸士として産地振興と後継者の育成に尽力。また、タケフナイフビレッジ協同組合代表理事として、工房の増改築の取りまとめ役を担い、越前打刃物産地の活性化に貢献。



やまかわ とみかず
山川 富数さん

【産業功労】

越前和紙の手漉き技術を時代のニーズに合う製品制作に生かし、販路拡大による産地活性化に貢献。また、小学生の卒業証書漉きや職人への手漉き技術指導を積極的に行い、後継者の育成に尽力。



▲表彰を受ける川上 洋司さん

市政功労者

本市の市政の発展、文化の向上、公共の福祉の増進等に顕著な功労のあった方の功績をたたえ顕彰するもの。



みやた しょういち
宮田 尚一さん

文化功労者

粟田部地区に伝わる「蓬萊祀」を保存継承する蓬萊祀保存会の代表を長年務め、地元住民による継承活動に尽力。また、同地区の歴史的価値の高い建造物の保存活動にも取り組み、本市の文化財の保存・継承に貢献。



たなべ みのる
田邊 稔さん

文化功労者

本市の学術・芸術・文化の分野において顕著な功労のあった方の功績をたたえ顕彰するもの。

長年、創作活動に精力的に励み、本市や県内を中心に個展を開き、書道文化の向上に貢献。また、市書道連盟会長等の要職を歴任し、後進の指導育成に尽力。



ふくおか ただのり
福岡 忠則さん

岳心流福井愛吟国風会に入門以来、自己研鑽に努め、詩吟の普及発展に寄与。また、味真野茶保存会会長として、「味真野茶もみ唄全国コンクール」の開催や歌碑建立に取り組み、地域文化の向上に貢献。



▲表彰を受ける宮田 尚一さん

感謝状を贈呈しました

新型コロナウイルス感染症禍において、感染リスクと隣り合わせの過酷な環境の中、市民の命と生活を守るため、診療、看護、介護、保育等に従事されている方々に敬意と感謝の意を表し、市から感謝状を贈呈しました。

感謝状を贈呈した団体

- ・一般社団法人 武生医師会・武生地区歯科医師会・武生薬剤師会
- ・公益社団法人 福井県看護協会・越前市地域公益活動推進協議会
- ・越前市社会就労センター協議会・越前市保育研究会



▲感謝状を贈呈した各種団体の皆さん

Information

越前市役所からのお知らせ

知ってほしい、市の制度やイベント行事

広報の内容について、ご不明な点はお気軽に問い合わせてください。

などの情報を紹介します。



令和2年度9月補正予算の概要

問合先／財務課
☎22-3234

一般会計
6億8580万1千円
特別会計
6167万円

【一般会計補正予算の主な内容】 ■観光誘客促進事業

1000万円※
市内観光地へ誘客するためのバス助成や体験施設利用クーポン券発行・販売に係る費用を追加します。

■市営土地改良事業

1000万円
農業用水取水ゲート(余田町地係)の改修工事を行います。

■市営林道整備事業

700万円
7月中旬の大雨の影響による舗装破損箇所(春日野町地係)の復旧工事を行います。

■地域児童育成活動支援事業

1409万1千円
児童小遊園遊具の修繕に係る費用を追加します。

■観光施設管理事業

2000万円
武生中央公園の魅力向上のため、大型遊具の一部更新を含めたコウノトリ広場等の整備を行います。

■南越前周辺まちづくり事業

1491万1千円
再生可能エネルギーの活用に関する調査委託および岩内山視点場整備工事を行います。

■公共交通感染症対策事業

2094万6千円※
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う福井鉄道福武線および路線バスの安定運行のための経営支援を行います。

■学校施設等感染症対策事業

1991万円※
学校再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策や学習保障等に係る設備・備品等の追加整備を行います。

■財政調整基金事業

5億2007万円
財政基盤の強化を図るため、基金を積み立てます。

※は、新型コロナウイルス感染症対策関連費です。

2020国勢調査の回答はお済みですか

担当課／情報統計課
☎22-30061

国勢調査は、10月1日現在で国内に住む全ての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査です。

回答がまだの世帯は、9月中旬に配布している紙の調査票に記入の上、調査票と一緒に配布した郵便提出用の封筒に入れて、至急郵送してください。

■問合先／

調査内容や記入方法について

・国勢調査コールセンター

☎0570-07-2020

(IP電話の場合)

☎03-6636-9607

・受付時間／午前8時～午後9時

調査票が届いていない場合など

・国勢調査越前市実施本部

☎22-3820

・受付日時／平日 午前8時半～午後5時15分



農業機械作業の安全対策を見直しましょう

担当課／農政課
☎22-3009

令和元年以降、乗用型トラクターがロータリーなどの作業機を付けた状態で公道を走行できるようになりました。走行の際には、次のチェックポイントを必ず確認してください。

- ① 農作業機を装着しても灯火器類が他の交通から見えないこと。
- ② 農作業機を装着した状態で幅が1.7mを超えていないこと。
- ③ 農作業機とトラクターの組み合わせによる安定性が基準を満たしていること。

また、乗用型農業機械における転落・転倒死亡事故が全国的に多く発生しています。シートベルトとヘルメットの着用を徹底してください。

農林水産省の関連ホームページ



祝 越前市交通安全母の会が「安全功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました

問合先／防災危機管理課
☎22-3081

越前市交通安全母の会が、交通安全や火災予防など国民の安全確保に功績を挙げた団体や個人をたたえる「令和2年安全功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

賞状と盾を11月9日まであいぱーく今立に展示しています。



越前市交通安全母の会
会長 加藤 のぶ子 さん

【受賞のいきさつ】

今回の「令和2年安全功労者内閣総理大臣表彰」の受賞は、交通安全母の会として大変光栄であり、また身の引き締まる思いをいたしております。

私たち交通安全母の会は、「交通安全は家庭から」を合言葉に、

長年、子供や高齢者を交通事故から守り、人命の尊重と思いやりの心で、生涯にわたり交通安全教育の徹底を図るため、家庭や地域において交通安全活動を継続推進していますが、母の会の歴史は一人ではつくれません。皆さま一人一人の「行動や思いやり」「気配り」が地域を変え支え合う心を育ててくれます。皆さまと築いた信頼・絆で成し遂げた「街頭一斉指導」「高齢者教室」「反射材貼付」「七夕ふれあい教室」「事故現場再確認」「新春学習会」等多くの事業は、母の会の誇りであり母の愛の証であると思います。



▲ふれあい教室



▲交通安全教室

高齢者に後付け安全装置設置費を補助します

問合先／防災危機管理課
☎22-3081

越前警察署管内における1月から8月末時点の交通事故による死者数は、昨年同期と比べると増加しており、特にアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故は、高齢ドライバーで高い割合となつています。このような高齢ドライバーに特徴的な事故を防止するため、市では、踏み間違いを防ぐ後付け安全装置を購入および設置した場合、その費用の一部(1万円)を補助しています。

■補助要件／

・市内に居住する満65歳以上の(申請に係る年度内に65歳に達する人を含む)

※適合車種については、後付け安全装置取扱事業者が確認してください。

※補助要件などの詳細は、取扱事業者または防災危機管理課に問い合わせください。

Information

越前市役所からのお知らせ

知ってほしい、市の制度やイベント行事

■対象／
①65歳以上の人のみの世帯で要介護1～5に認定されている在宅の人（一人世帯含む）かつ、寝具類の衛生管理が困難な人
②1・2級の身体障害者手帳を保持している在宅寝たきりの人
※①に該当する人は、申請について担当ケアマネジャーに相談してください。

■内容／一人につき掛布団、敷布団、毛布を各1枚回収し、洗濯します。

■回収日／11月10日（火）～12月3日（木）の毎週火・水・木曜日
※11月19日は除きます。

■費用／
・掛・敷布団 各300円（100円）
・毛布 100円（50円）
※（内）は非課税世帯
※右記以外は、別途料金がかかります。

■申込期限／10月30日（金）

寝具の洗濯サービスを実施します

問合せ先／長寿福祉課（①の人）
☎ 22-3715
社会福祉課（②の人）
☎ 22-3004

年金等の収入が一定基準額以下の年金受給者に対して、給付金が支給されます。今年度新たに該当になる人は、請求書を提出する必要があります。

■対象者／4月1日時点で老齢・障害・遺族基礎年金のいずれかを受給し、支給要件を満たす人
・老齢年金の場合
65歳以上で年金収入とその他の所得の合計額が約88万円以下で世帯全員が市民税非課税の人
・障害年金・遺族年金の場合
本人の所得が約462万円（扶養親族により増）以下の人
■給付額／
・老齢年金 基準月額5030円（納付月・免除月数に応じて変動）
・障害年金（2級）、遺族年金 月額5030円
・障害年金（1級） 月額6288円
■手続き／該当する人には、年金機構から10月ごろに申請に必要な

年金生活者支援給付金制度について

問合せ先／保険年金課
☎ 22-3002

市では、財政の健全化と納税の公平性を確保するため、市税滞納処分を行った財産の公売を県と合同で実施します。

この公売は、インターネットを使用しません。参加希望者は、事前に公売の手引き（市ホームページに掲載）を確認の上、参加してください。

県・市町不動産 合同公売のお知らせ

問合せ先／収納課
☎ 22-3015

な書類が送付されます。必要事項を記入し、年金機構に提出してください。

詳しくは、ねんきんダイヤル（0570-005-1165）や日本年金機構ホームページで確認してください。



日本年金機構ホームページ



公売の手引きはこちら

公売物件（土地）

公売物件	
物件の所在	家久町103字上深町15番2
物件の情報（公簿）	宅地 709.98㎡
見積価格（最低価格）	1,409万円
公売保証金	141万円

都市計画区域（非線引区域）用途地域（第一種住居地域）※面積は、登記簿上の面積です。



■公売の概要
■入札期間／11月20日（金）午前10時半～11時
■入札場所／福井県立図書館 多目的ホール（福井市下馬町51-11）
■公売保証金の納付期間／11月20日（金）午前10時半～10時50分

広報の内容について、ご不明な点はお気軽に問い合わせてください。

などの情報を紹介します。



認定こども園・保育園入園申込

問合せ先／子ども福祉課
☎ 22-3006

令和3年度内（令和3年4月～令和4年3月まで）に入園を希望する人は、締切日までに申し込んでください。

■申込締切／11月13日（金）必着
■受付場所／子ども福祉課に持参または郵送してください。

■持参受付曜日／
・月・火・水曜日：平成27年4月2日から令和2年4月1日に生まれた子
・木・金曜日：令和2年4月2日以降に生まれた子またはこれから生まれる予定の子
※募集案内や申し込みに必要な書類は、子ども福祉課または今立総合支所市民福祉課にて配布しています。また、市ホームページからダウンロードできます。

※詳しくは、左記のQRコードから市ホームページをご覧ください。



お願い

低年齢の子どもについて、愛着の形成や新型コロナウイルス感染症リスクの観点から、できる限り育児休業を取得するなど、家庭での保育にご協力ください。

会計年度任用職員として働く保育士を募集します

問合せ先／子ども福祉課
☎ 22-3006

公立認定こども園・保育園で、会計年度任用職員として働く保育士を随時募集しています。詳しくは、問い合わせください。

一人暮らし寡婦への医療費助成を廃止します

問合せ先／子ども福祉課
☎ 22-3006

越前市ひとり親家庭等医療費助成について、令和3年度から75歳未満の一人暮らしの寡婦（かつて母子家庭であり、子どもがひとり立ちした配偶者のいない女性）への助成を廃止します。

※令和3年3月受診分までは、助成を受けることができます。

市民バスと路線バスのお得なサービスについて

問合せ先／総合交通政策課
☎ 22-3704

運転免許自主返納支援制度

運転免許を自主返納した人は、市民バス「のろっさ」を無期限・無料で利用できます。

■対象／市内に住所を有し、自主的に有効期間内の全ての免許を返納した65歳以上の利用方法／県公安委員会が交付する「運転経歴証明書」または市が交付する「運転免許自主返納証明書」を運転手に提示してください。

福祉バス制度

福祉バス利用券を使用すると路線バスを市内区間100円で利用できます。

■対象／市内に住所を有し、次のいずれかに該当する人
①65歳以上の人
②障害者手帳（身体・精神）の交付を受けている人
③療育手帳の交付を受けている人
④上記①～③を介助する人
■福祉バス利用券の交付場所／社会福祉課、長寿福祉課、総合交通政策課、今立総合支所、

緊急地震速報の訓練放送を行います

問合せ先／防災危機管理課
☎ 22-3081

「緊急地震速報訓練」のため、市内全域の防災行政無線からチャイムとアナウンスが流れます。ただし、気象や地震活動の状況などで訓練を中止する場合があります。

■とき／11月5日（木）午前10時ごろ
■放送（予定）設備／
・屋外スピーカー（小学校等に設置）
・戸別受信機（公共施設等に設置）

味真野出張所、白山出張所、市内地区公民館
■利用できる運行日／週3日（火・木・土曜日）
※白山線のみ（火・木・金曜日）
※市内区間を走る路線バスに限ります。

■利用方法／一乗車につき、福祉バス利用券1枚と100円を支払ってください。

Information

越前市役所からのお知らせ

知ってほしい、市の制度やイベント行事

2020 たけふ菊人形 OSK日本歌劇団 ミニレビューショーの案内

問合せ／たけふ菊人形まつり実行委員会
☎ 21-0175

2020 たけふ菊人形では、期間内の3日間に限り、OSK日本歌劇団ミニレビューショー（無料）を開催します。ショーの観覧には、整理券が必要です。整理券の配布方法等は、10月20日以降にたけふ菊人形ホームページでお知らせします。

■とき／ 10月31日（土）、11月1日（日）、3日（火・祝）

※1日3回公演、30分程度

■ところ／たけふ菊人形会場内屋外ステージ

※例年の市文化センター大ホールでの公演は行いません。

迎車でGO！ 定額タクシーチケットの利用は11月8日までです

問合せ／観光交流推進課
☎ 22-7434

市内27カ所の観光施設に設定されたタクシー乗降可能場所の1区間を300円で移動できる。

大規模小売店舗の届出書縦覧について

問合せ／産業政策課
☎ 22-3047

大規模小売店舗立地法に基づく届出が県に提出されたため、次のとおり届出書を縦覧していただけます。

また、店舗周辺の生活環境保持のために、大規模小売店舗の設置をする者が配慮すべき事項について、縦覧期間中に県に意見を提出することができます。

定額タクシーチケットを販売しています。

■チケット販売および利用可能期間／11月8日（日）まで

■利用可能日／購入日およびその翌日

※11月8日に購入した場合は当日のみ。

※販売場所や乗降可能場所などについて詳しくは、左記QRコードから市ホームページをご覧ください。

木造住宅の耐震化を支援します

問合せ／建築住宅課
☎ 22-3074

9月4日に福井県嶺北でマグニチュード5.0の地震が発生し、県内の一部地域では、被害が発生しました。市では、地震から身を守るため、木造住宅の耐震化を行う場合、費用の一部を補助しています。

木造住宅の耐震診断と補強プランを作成する場合

■対象者／昭和56年5月31日以前に着工した在来工法または枠組壁工法による一戸建て木造住宅を自ら居住するために所有している人

■店舗の名称／ドラッグコスモス新保店

■縦覧書類／新設届出書

■縦覧期間／令和3年1月14日（木）まで

午前8時半～午後5時15分

※土・日曜日、祝日を除く

■縦覧場所／市産業政策課、福井県庁産業政策課

木造住宅の耐震改修を行う場合

■対象者／補強プランが作成された木造住宅を自ら居住するために所有している人

■対象工事／補強プランに基づく耐震改修工事

■補助金額／最大100万円

※部分改修の場合、最大30万円

※伝統的な古民家に該当する場合、最大170万円

■注意点／工事請負契約前に交付申請書を提出してください。提出前に契約した場合は、補助の対象となりません。

※「伝統的な古民家」とは、次のいずれかに該当する一戸建て木造住宅をいいます。

- ・伝統的構法によるもの
- ・ふくいの伝統的民家の認定を受けたもの

※詳しい内容は、左記QRコードから市ホームページをご覧ください。



広報の内容について、ご不明な点はお気軽に問い合わせてください。

などの情報を紹介します。



罹災証明書の交付手続きが9月15日より変わり、被災証明書が新設されました。

罹災証明書では、住家の被害程度の証明を、被災証明書では、非住家や自動車などの被害を受けた事実を証明します。両証明とも申請期限は、災害により被害を受けた日より3カ月以内です。

手続きの変更に伴い、申請様式も新しくなりました。旧様式での申請はできません。

※申請様式は、市ホームページからダウンロードできます。

※詳しい内容は、左記QRコードから市ホームページをご覧ください。



市民プラザたけふ大交流祭を開催しています

問合せ／市民協働課
☎ 22-3293

市制施行15周年と市民プラザたけふオープン1周年を記念して、10月の1カ月間、市民プラザたけふ大交流祭を開催しています。素敵な景品がもらえるクイズラリーや市民活動団体等の活動内容を紹介する展示を行っています。

なお、最終日である10月31日（土）の午前9時半から午後3時まで、3階全体を使用したスタンプラリーや体験ブースなどの楽しい催しを行います。

※新型コロナウイルス感染予防のため、検温等に協力してください。

空き家・空き店舗の活用補助制度について

問合せ／市民協働課
☎ 22-3293

空家・空き店舗等活用コミュニティ推進事業補助制度

市では、地域活性化を目的に、

金属類・電気製品の拠点回収を行います

問合せ／環境政策課
☎ 22-5342

金属資源の一層の資源化にご協力をお願いします。

■とき／11月1日（日）

午前9時～午後3時

※午後が比較的空いています。

■ところ／第1清掃センター

■注意事項／

- ・開門前の来場は、道路交通の妨げとなるため控えてください。

空き家・空き店舗などを有効活用して市民活動拠点施設を新たに開設する市民活動団体に対し補助金を交付します。

補助要件など詳しくは、問い合わせください。

■補助対象経費／改修や修繕に要する工事費や付帯工事費

■補助金額／補助対象経費の2分の1以内、上限100万円もしくは50万円

※営利目的の活動は対象外です。

※事業実施にあたり、最低開設期間の設定があります。



●電池、バッテリー、蛍光灯、灯油などは、あらかじめ取り除いて出してください。

■回収できない品目／

- ・有害ごみ（電池類、バッテリー類、水銀含有品など）
- ・本体のタンク下に灯油が残っているファンヒーター
- ・家電リサイクル製品（テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機）
- ・木製電気製品（こたつ、木製スプーラー）
- ・布製電気製品（電気カーペット、電気毛布）
- ・フロン使用電気製品（除湿器）
- ・油入電気製品（オイルヒーター）
- ・農業用品（農機具、農業用資材、ビニルハウスなど）

※詳しい内容は、左記QRコードから市ホームページをご覧ください。

知っていますか？糖尿病の恐ろしさ [糖尿病とは]

糖尿病は、血糖値を下げるホルモンであるインスリンが正常に働かず、全身の血管を傷つける病気です。初期段階では、自覚症状がほとんどないため放置されがちですが、重症化すると壊疽による足の切断や失明する可能性があります。また、合併症として腎臓が悪くなると、透析治療が必要になる場合もあります。

糖尿病になると、「しめじ」と「えのき」で始まる合併症を発症する危険性が高まります。



し：神経障害
め：(目)網膜症
じ：腎症



え：壊疽
の：脳梗塞
き：狭心症、心筋梗塞

[高血糖が続くと糖尿病に]

糖尿病は、誰にでも起こりうる身近な病気です。平成30年度では、越前市国民健康保険加入者のうちおよそ33%のものが糖尿病の治療を受けています。

糖尿病を早期に発見するため、毎年健康診査を受診し、血糖値またはHbA1cの数値を確認してください。

血液検査	脂質				【HbA1c判定】
		HDLコレステロール	40以上	mg/dL	基準値 5.6 5.9 6.5 糖尿病予備軍 糖尿病型
		LDLコレステロール	120未満	mg/dL	
		中性脂肪	50～149	mg/dL	
		総コレステロール	150～219	mg/dL	
		nonHDL-CHO	150未満	mg/dL	
		血糖	50～99	mg/dL	
	糖尿	HbA1c	5.6未満	%	

市の健診の基準値は、5.6です。
5.9以上の方は、特に注意が必要です。

健康診査については
こちら



健診を受けても…

健診を受けた国保加入者のうち半数以上(約55.7%)の人は、HbA1cの数値が5.6以上となっています。しかし、そのうち病院にかかっている人は、約4割しかいません。残り6割ほどの人は、そのまま放置しているという状況です。

[まずは予防しましょう]

健康診査で血液検査を受けることが糖尿病予防の第一歩です。その結果、血糖値またはHbA1cが高ければ、保健指導を受け、速やかに食生活や運動などの生活習慣を見直してください。

[放置してはいけません]

重症化すると病状が快方に向かうことは、より困難になります。そのため、症状がなくなったり血糖値が下がったりしても、自己判断で治療を中断せず、定期的に医療機関を受診してください。

ここからだの健康づくり

◎チャレンジ教室(生活習慣病予防の運動)

と き/10月19日(月)、11月2日(月)、16日(月)
午前9時半～11時
ところ/市民プラザたけふ4階 多目的ホール
問合先/健康増進課 ☎24-2221

◎いきいき運動広場(武生)

と き/毎週金曜日 ※祝日は休み
午前9時半～11時半
ところ/市民プラザたけふ4階 多目的ホール
参加費/1回100円
問合先/長寿福祉課 ☎22-3784

◎いきいき運動広場 PLUS(今立)

と き/毎週火曜日 ※祝日は休み
午前9時半～11時
ところ/社会福祉センター(杉尾町)
参加費/1回100円
※市民バス「のろっさ」を利用した場合は、無料です。
問合先/長寿福祉課 ☎22-3784

◎いきいき運動広場 PLUS(シビイ)

と き/毎週金曜日 ※祝日は休み
午前10時半～正午
ところ/シビイ2階
参加費/1回100円
※市民バス「のろっさ」を利用した場合は、無料です。
問合先/長寿福祉課 ☎22-3784

※市民プラザたけふ…アル・プラザ武生3・4階

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、変更となる可能性があります。

Information

越前市役所からのお知らせ

知ってほしい、市の制度や イベント行事などの情報を紹介します。



消防署からのお知らせ

「我が家からは火事を出さない」

問合先/南越消防組合
中消防署 ☎21-8885
東消防署 ☎43-0119



南越消防組合
ホームページ

秋の火災予防運動週間

11月9日から15日までの1週間、にわたり全国で一斉に秋の火災予防運動を実施します。これから寒くなり、暖房器具等の火災を取り扱う機会が増え、火災が発生しやすい季節となるため、火の取扱いは十分注意しましょう。

『住宅防火 いのちを守る 7つのポイント』

- ①寝たばこは、絶対にしない。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。
- ④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ⑤寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する。
- ⑥火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する。
- ⑦高齢者や障がいのある人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

住宅用火災警報器の 維持管理について

住宅用火災警報器を適切に機能させるためには、維持管理が重要です。標準的な使用期間は、一般的に7年から10年といわれています。いざというときに住宅用火災警報器が適切に作動するように、定期的に作動確認を行い、適切に交換するよう習慣づけましょう。

定期的な作動確認

点検ボタンを押すか点検ひもを引っ張り、定期的に作動確認をしましょう。

作動確認しても警報器に反応がなければ、警報器の本体または電池を交換しましょう。

古くなった警報器本体を交換
火災警報以外の警報が鳴った場合
警報器本体を交換しましょう

詳しくは
総務省消防庁
ホームページを
ご覧ください



暖房器具に潜む危険

暖房器具は、使用上の注意を怠ったり、使用方法を誤ることで火災に至る危険性が高くなります。使用前には、次のポイントを守り、適切に使用してください。

暖房器具の使用にあたって 注意するポイント

- ①燃料の誤給油に注意する。
- ②耐震自動消火装置が正常に作動するか定期的に確認する。
- ③暖房器具の上や近くに燃えやすいものを近づけない。
- ④寝る時や外出するときは、必ず火の元を確認する。
- ⑤灯油を使用する暖房器具を取り扱うときは、一酸化炭素中毒に気を付ける。

石油ストーブよりも危険な電気ストーブ

火災件数は、近年、全国的に減少傾向にあります。しかし、全火災のうち、電気製品や電気コードなどから出火する電気火災の割合は、全国的に増加しています。そして、この電気火災の中で火災件数、死者数ともに最も多く発生しているのが電気ストーブによる火災です。

暖房器具を使用する際は、周りを常に整理整頓し、燃えやすいものを近づけないよう注意しましょう。



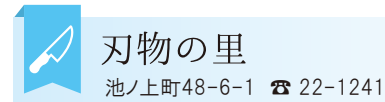
ストーブのうち、最も火災の危険性が高いと思うものについて質問したアンケート調査の結果、8割以上の人が石油ストーブと回答しました。しかし、実際には、電気ストーブの火災が最も多く発生しています。

電気ストーブは、「火を使わない」ことで安全と思われるがちですが、実際は就寝中に布団が触れて火災となるケースや、洗濯物を近づけて火災となるケースが多発しています。特に就寝時の火災が多く、寝る前の確認が大切です。ストーブの取り扱いには十分注意して安全に使用してください。



Culture Information 1

施設の行事・講座案内



刃物の里

池ノ上町48-6-1 ☎ 22-1241

トントンカンカン教室

ペティナイフ(1人1本まで)を作ります。体験の後には、伝統工芸士の火造り鍛造の技を見学できます。開催日時は、申し込み時に相談してください。所要時間は、約3時間です。

- と き／毎月20日～末日の希望する日
- 対象／小学生以上 ●定員／10人(要申込)
- 参加費／1本2,000円 ●服装／作業服
- 持ち物／軍手 ●申込締切／毎月15日

「手研ぎ」教室(要予約)

包丁の研ぎ方を学びます(1人1本まで)。包丁を持ち込んで教わることもできます。所要時間は、約30分です。

- と き／10月24日(土) 午前10時～午後3時
- 講師／伝統工芸士 黒崎 真氏
- 参加費／無料

特別展「鎌コレクション2020」

越前鎌など、手づくりで製造された9つの産地の鎌を展示します。

- と き／11月5日(木)～令和3年1月31日(日)

越前打刃物鍛造実演見学

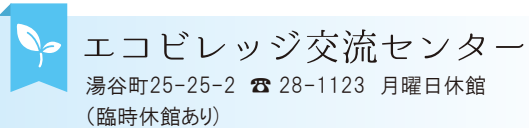
伝統工芸士の岡田 政信氏が鎌の火造り鍛造を実演します。

- と き／11月7日(土) 午前10時～午後3時

刃物の里クイズDAY

越前市の伝統工芸にちなんだクイズを出題します。5問中3問以上正解した人には、千代鶴国安せんべい1袋をプレゼントします。

- と き／11月21日(土) 午前9時～午後4時



エコビレッジ交流センター

湯谷町25-25-2 ☎ 28-1123 月曜日休館
(臨時休館あり)

エコビレッジ交流センター20周年記念「野鳥絵画展」

「鳥類写生図譜」を刊行された越前市出身の土岡 春郊氏による野鳥の絵画20点を展示します。

- と き／10月1日(木)～11月8日(日) 午前9時～午後6時
- 参加費／無料

※先着50人に20周年記念オリジナル手ぬぐいを進呈します。

坂口エコミュージアムウォーク「いろんな木の実を見つけよう」

近くのハッピー山でいろんな木の実を探しましょう。

- と き／11月1日(日) 午後1時半～3時
- 定員／20人 ●参加費／無料
- 服装／歩きやすい格好



ハッ杉森林学習センター

別印町19-1-1 ☎ 42-3800 火曜日休館
※定員のあるものは先着順受付となります。

林業実践「チェーンソーのメンテナンス法」

- と き／10月31日(土) 午前10時～午後3時
- 講師／(株)タニグチ商会 谷口 康博氏
- 定員／10人
- 参加費／1,500円(昼食込)

林業実践「木の切り方、倒し方」

- と き／11月1日(日) 午前10時～午後3時
- 講師／山海舎越前 加登 松樹氏
- 定員／10人
- 参加費／1,500円(昼食込)

※10月31日に開催の講座と同時に申込で500円引き

押し花の教室

- と き／11月7日(土) 午前10時～午後3時
- 定員／15人
- 参加費／1,500円(昼食込)

天体教室「天王星の観察」

- と き／11月7日(土) 午後8時～9時
- ※雨天曇天時は、中止します。
- ※頂上の観測所で開催します。
- 定員／15人(要申込)
- 参加費／無料

草木染め教室「カリヤス染め～箸袋づくり」

- と き／11月8日(日) 午前10時～午後3時
- 定員／15人 ●参加費／1,500円(昼食込)

森のフォト教室

- と き／11月8日(日) 午前10時～午後3時
- 定員／15人 ●参加費／1,500円(昼食込)

生きものスケッチ教室

- と き／11月8日(日) 午前10時～午後3時
- 定員／5家族
- 参加費／一人1,000円(昼食込)、未就学児無料

落ち葉焚き体験

- と き／11月14日(土) 午前10時～正午
- 定員／5家族
- 参加費／一人500円、未就学児無料

森のヨガ体験

- と き／11月19日(木) 午前10時～11時半
- 定員／20人
- 参加費／500円

※別途800円で弁当が付きます。

- 持ち物／ヨガマット、タオル

中央図書館
☎22-0354
今立図書館
☎43-0229

あきのおはなしあのね

参加
無料



ボランティアグループ「おはなしあのね」が「実りの秋」をテーマに、楽しいおはなしの会を開催します。

と き／10月31日(土) 午前10時半～11時半 ところ／中央図書館 学習支援室

※新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者多数の場合は、人数制限を設けます。

ジュニア司書講座を開催します

参加
無料

要
申込

図書館の仕事を実際に体験する講座です。講座を通して本の楽しさを学び、友達や家族に伝えましょう。

と き／10月31日(土) 午後1時～4時 ところ／中央図書館 学習支援室

対 象／小学校4～6年生 定 員／10人

[持ち物1] おすすめの本1冊
(図書館などで借りた本でも可)

本を紹介する「POP」を作ります。

[持ち物2] コーティング用の本1冊
(私物の本)

本を汚さないための
コーティング加工を実際に行います。

10月27日から11月9日は読書週間

読書週間企画「ふるほん市」を開催します

利用者から提供された本や雑誌を無料で持ち帰ることができます。(一人10冊まで)

と き／10月31日(土) 午前9時半～正午 ところ／中央図書館 エントランス 今立図書館 玄関ロビー

かこさと
ふるさと
絵本館「ぽ」
☎21-2019

パピブペポーおながくかい

参加
無料

要
申込

「未来への行進」(かこさとし作詞／神原いずみ作曲)をはじめとしたなじみのある曲を演奏します。

と き／10月24日(土) 午後2時

演奏者／アンサンブル ぴのき

定 員／10家族(20人程度)



演奏時の様子

紙芝居コンテスト 作品募集締切日迫る

越前市の魅力を発信するために、市内の伝統文化を盛り込んだ紙芝居を募集しています。

締切日／10月31日(土)

受賞数／大 賞【一般の部】賞金10万円……………1点

【小学生以下の部】図書カード1万円分……………1点

入 賞【各部門合わせて】越前市の伝統産業商品など……………10点

発 表／12月(予定)

表彰式／令和3年3月



詳しいイベント情報は

越前市立図書館



かこさとふるさと絵本館



をご覧ください。

Culture Information 3

施設の行事・講座案内



万葉菊花園
余川町22-96-1 ☎ 27-7800 月曜日と祝日の翌日休館
午前9時～午後5時(入園は午後4時半まで) 入園無料



フォトクラブ味真野写真展 ～四季彩～
会員が一年を通して撮影した、自然・人物・風景などの写真を展示します。
●と き／10月23日(金)～11月14日(土)
※初日は午後1時から、最終日は午後4時まで展示



万葉館
余川町55-1 ☎ 27-2204 月曜日と祝日の翌日休館
午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで) 入館無料



**一万葉館特別展一
橘曙覧記念文学館交流展**
越前市にゆかりのある、橘曙覧の紹介や万葉集と曙覧の
関係、独楽吟の世界について、展示します。
●と き／10月29日(木)～12月20日(日)



式部ふれあい館
国高一丁目13-11 ☎ 23-0047
※申込多数の場合、働く女性を優先します。



陶芸で干支作り「牛のようにドーンと良い年に」
●と き／11月12日(木)、13日(金)、19日(木)、20日(金)
午前9時半～11時半
●定員／各12人
●参加費／100円
●材料費／1,000円
●申込締切／10月27日(火) 午後1時



アイディア旬菜料理「冬野菜を使い切ろう」
●と き／11月18日(水) 午前10時～正午
●定員／9人
●参加費／100円
●材料費／400円
●申込締切／10月27日(火) 午後1時



創作折り紙教室「来年は丑年」
●と き／12月3日(木) 午前9時半～11時半
●定員／12人
●参加費／100円
●材料費／600円
●申込締切／10月27日(火) 午後1時



あいぱーく今立
地域振興課 栗田部町9-1-9 ☎ 43-7811
午前9時～午後10時



あいぱーく講座
ちよいトレナイト ～ウォーキング&ヨガ～
ウォーキングで身体を温めてからヨガを行います。
●と き／11月17日(火) 午後7時45分～9時
●講師／健康運動指導士 高橋 有希子氏
●定員／50人(要申込) ●参加費／無料
●持ち物／室内用シューズ、直径20センチのボール(購入可)、ヨガマット(有料で貸出可)またはバスタオル



声トレ健康法 ～声を出して免疫力を上げよう～
マスクをしたままでもできる声の出し方を学びます。声を出して免疫力をアップしましょう。
●と き／11月25日(水) 午後1時半～2時半
●講師／フリーアナウンサー さかい ちよみ。氏
●定員／30人(要申込) ●参加費／無料



落語独演会
●と き／11月27日(金) 午後1時半～2時半
●内容／古典落語「鍬盗人」
創作漫談「腹の上のポニョ」
●講師／はやおき亭貞九郎氏
●定員／30人(要予約) ●参加費／200円(おやつ代)



展示コーナー



市制施行15周年記念事業
「10大ニュースで振り返る越前市のあゆみ」パネル展
●と き／10月22日(木)～11月9日(月)



子どもが描いたマスクのイラスト展
(味真野公民館放課後子ども教室)
●と き／11月12日(木)～12月2日(水)



文化センター
高瀬二丁目3-3 ☎ 23-5057



映画上映会「樹木希林」を生きる
今なお、私たちを魅了し続ける樹木希林とは何者なのか。初めて許された長期密着取材によるドキュメンタリー映画です。
●と き／11月13日(金)
午前10時、午後2時、午後7時(3回上映)
●ところ／文化センター 大ホール
●入場料／一般1,000円
友の会800円
大学生以下500円
※限定300席

Culture Information 2

施設の行事・講座案内



生涯学習センター 越前まなぼう座
府中一丁目13-7 (越前市役所内) ☎ 22-3005・FAX 22-9174

※定員のあるものは先着順となります。

講座名	とき・ところ	申込締切など	講師
ふるさと語り部講座 ふるさとめぐり⑤ ～栗田部地区～ ※花筐公民館共催	11/7(土) 午前9時～正午 集合：佐山姫公園駐車場	申込締切：11/2(月) 定員：25人(要申込)	あわたべ案内人
自然塾 ほほど養生・春夏秋冬 ～季節に合わせた 心身の調え～ ※あいぱーく講座連携	11/12(木) 午後2時～3時半 会場：あいぱーく今立 多目的ホール	申込締切：11/5(木) 定員：40人(要申込)	「養生デザイン」 理学療法士 やまなか ゆうだい 山中 雄大氏 漢方上級スタイリスト あおき ゆうか 青木 優加氏
おもしろ歴史回廊 越前市の仏像 ※あいぱーく講座連携	11/14(土) 午後1時半～3時 会場：あいぱーく今立 多目的ホール	申込締切：11/6(金) 定員：40人(要申込)	福井市文化財保護課 学芸員 ふじかわ あきひろ 藤川 明宏氏
ゆうす・くらす 美文字教室	11/10(火) 午後7時半～9時 11/17(火) 午後7時半～9時 会場：生涯学習センター 和室	申込締切：11/2(月) 定員：15人(要申込) 持ち物：筆ペン (ボールペンでも可)	天遊社 はしもと ちさと 橋本 千里氏



ふるさとギャラリー叔羅
東千福町17-17 ☎ 23-5811 入館無料
午前10時～午後6時 月曜日休館
(入館は午後5時半まで、最終日は午後4時まで)



ほほえみ会パッチワークキルト展
●と き／10月21日(水)～25日(日)



和紙アート・くすだま作品展
●と き／10月22日(木)～11月1日(日)



武生盆栽と山野草の会の小品盆栽展
●と き／10月31日(土)・11月1日(日)



柵田屋陶芸教室新作展
●と き／11月4日(水)～8日(日)



南PC・デジカメクラブ写真展
●と き／11月11日(水)～15日(日)
※11日は午後1時から展示



紙の文化博物館
新在家町11-12 ☎ 42-0016
午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)



「文房四宝の産地展」
文房四宝は、書において欠かすことのできない筆・墨・硯・紙の四つの道具を指します。本展では、化粧筆で有名な広島県熊野町の「熊野筆」と全国最大の墨の産地である奈良市の「奈良墨」をそれぞれの産地で永年培われてきた職人技や製造工程を交えて紹介します。材料による製品の違いや和紙との相性を感じてください。会期中は、各産地の筆・墨・硯・紙を購入することができます。
●と き／11月9日(月) まで
●入館料／大人 200円、団体(15人以上) 150円
※高校生以下無料、障がい者手帳を持っている人は割引あり
※卯立の工芸館との共通料金です。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントについては、中止または延期する場合があります。
※各施設への来場の際には、マスクの着用や手指の消毒などの感染予防対策にご協力ください。



無料税務相談を開催します

11月11日から17日は、「税を考える週間」です。北陸税理士会武生支部は、「税を考える週間」に協賛し、相続税などの身の周りの税金について無料税務相談を行います。気軽に相談してください。

- と き／11月17日(火)
午前10時～午後4時
- ところ／市民プラザたけふ3階
中会議室1
- 問合先／
北陸税理士会武生支部事務局
(毛利)
☎090-7083-5841



第25回瑞貴まつりを開催します

地元の特産である里芋の収穫感謝祭として「瑞貴まつり」を開催します。おいしい里芋料理などを楽しむことができます。

- と き／10月25日(日)
午前10時～午後1時
- ところ／もやいの郷・農楽園
(横住町17-29)
- 内容／地元農産物や加工品の販売、「もやい鍋」のふるまい
- ※新型コロナウイルスの感染対策のため、物販・飲食スペースを屋外に設置します。
- 問合先／もやいの郷・農楽園
☎42-3838



11月12日～18日は「女性の人権ホットライン」強化週間です

「女性の人権ホットライン」は、夫やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為などの女性をめぐるさまざまな人権問題についての相談を受け付ける専用相談電話です。相談には、法務局職員または人権擁護委員が応じます。強化週間中は、受付時間を延長します。

- と き／
11月12日(木)～18日(水)
午前8時半～午後7時
※14日(土)と15日(日)は、午前10時から午後5時までとなります。
- 相談先／女性の人権ホットライン
☎0570-070-810

「女性の人権ホットライン」についてはこちらから



- 問合先／福井地方法務局
人権擁護課
☎0776-22-5090



働くことに悩みのある人のための相談会を開催します

働くことに悩みを抱えている人やその家族からの相談に、専門のカウンセラーが無料で応じます。事前予約が必要です。

- と き／11月13日(金)
正午～午後4時
- ところ／市民プラザたけふ3階
※開催部屋については、個別に案内します。
- 対象／15歳から49歳の働くことに悩みを抱えている人とその家族など
- 問合先／
ふくい若者サポートステーション
(福井市光陽2-3-22 県社会福祉センター1階)
☎0776-21-0311



日本語サポーター養成講座の受講生を募集します

外国人市民に日本語を教える「日本語サポーター」の養成講座を開催します。養成講座では、日本語初心者を目指すための基礎知識を学びます。講義は、対面式とオンライン会議システム「ZOOM」を利用したリモート式のいずれかの形式で行います。

- と き(全10回)／
【対面式】11月7日、12月12日、1月30日(全て土曜日)
午前9時半～正午
【リモート式】11月12日、19日、26日、12月24日、1月7日、14日、21日(全て木曜日)
午後1時半～3時半
- ところ／市民プラザたけふ3階
(対面の回のみ)
- ※ZOOMでの受講が困難な人には、専用の会場を設けます。
- 対象／原則全ての養成講座に出席でき、講座終了後も市国際交流協会の日本語教室で活動できる人。
- 講師／福井工業高等専門学校
一般科目教室
准教授 市村 葉子氏
- 定員／10人程度(要申込)
- 参加費／3,500円
※別途テキスト代2,500円と協会年会費1,000円が必要です。
- 問合先／市国際交流協会
☎24-3389
FAX24-5951
✉info@e-i-a.jp



福井県最低賃金が改正されました

福井県最低賃金が令和2年10月2日から「時間額830円」に改正されました。

- 問合先／福井労働局
☎0776-22-2691



運動普及市民講座を開催します

運動普及推進委員会が運動をテーマにした市民講座を開催します。自宅でできる簡単ストレッチなどの運動体験コーナーもあります。

- と き／11月7日(土)
午前10時～正午
- ところ／市民プラザたけふ4階
多目的ホール
- 内容／
①講演(午前10時～11時)
講師：(有)パワーリンク
健康運動指導士
うるしざき ゆみ
漆崎 由美氏
②運動体験(午前11時～正午)
- 服装・持ち物／運動しやすい服装、
内履き、飲み物
- 問合先／健康増進課
☎24-2221



10月19日～25日は「行政相談週間」です

行政相談は、困っていることや要望したいこと、どこに相談すればよいかわからないことなどの幅広い相談に対応します。

定例行政相談所
行政相談所を毎月開設し、行政相談委員が相談内容に応じた助言や専門機関の案内などを行っています。相談は、無料です。また、秘密は守られますので、気軽に相談してください。

- と き／①毎月第2火曜日
午後1時半～4時
②毎月第2水曜日
午後1時半～4時
- ところ／①市民プラザたけふ3階
②社会福祉センター(今立)
- ※上記以外の日時は、総務省行政相談センター「きくみ福井」で受け付けます。
- 問合先／
総務省行政相談センター
「きくみ福井」
☎0776-24-0403
秘書広報課
☎22-3428



10月は食品ロス削減月間です

食べられるのに廃棄される「食品ロス」は、国内で年間612万トン(平成29年度推計)もあります。市では、環境にやさしいまちを目指して、食品ロスを減らす「おいしいえちぜん食べきり運動」を推進しています。日常生活で次のようなことを配慮することで食品ロスを削減することができます。一人一人ができることから始めましょう。

- ・安いからと必要以上に買すぎない。
- ・買い物前に冷蔵庫をチェックする。
- ・冷蔵庫を整理する。
- ・食べ切れる分だけ作る。
- ・残った料理をリメイクする。

- 問合先／環境政策課
☎22-5342



仁愛大学生によるプロジェクト「お家で越前そば」でそば打ちを楽しめます

仁愛大学の学生が地域貢献活動として市の特産品である「越前そば」のPR活動を行っています。今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により家で過ごすことが多くなったことから、家でもそば作りを楽しめる「お家で越前そば」プロジェクトを企画しました。市内で生産されたそば粉などが入った「越前そば作りセット」を先着150人に無料で提供します。伝統食を学びながら「おうち時間」を家族で楽しんでください。

「お家で越前そば」
についてはこちらから



- 問合先／
お家でそば作り隊 事務局
✉jin.soba@jindai.ac.jp
市民協働課
☎22-3293

街不夕

大事な情報が詰まっています
ぜひ、チェック



マイボトル・マイバックを使いましょう

ポイ捨てなど不適切に処分されたプラスチックごみによる海洋汚染が世界的な問題となっています。市では、使い捨てプラスチック製品の使用を抑制するために、マイボトルやマイバックの利用を推進しています。市主催の会議では、マイボトルを持参するなどの取り組みを行っています。町内会の会議やイベントなどでは、マイボトルを持参するほか、買い物時には、マイバックを利用してください。ただし、マイバックで買い物をするときは、万引きなどの誤解を与えないようにマナーを守ってください。

マイバックを利用する
ときのマナーについて
はこちらから



- 問合先／環境政策課
☎22-5342



再生品を提供します

- と き／11月2日(月)～19日(木)
※土・日曜日、祝日は、休みです。
- ところ／利再来館展示場
(第2清掃センター内)
- ※展示品は、南越清掃組合のホームページに掲載します。
- 当選発表／11月24日(火)
- ※当選者には、電話で連絡します。
- 引取期間／11月25日(水)～28日(土)
- ※配達は、できません。
- 問合先／利再来館
☎28-1390

越前市民 熱愛グルメ



地元の人が愛してやまない味が
セットになって登場しました!

500円

クーポンがもらえる!

この「ひ三つのごちそうセット」を食事した方には、1メニューにつき、500円クーポン券を1枚進呈(なくなり次第終了)。クーポン券は掲載の5店舗で使えるので、お得に地元の味を巡ることができます!

開催期間/2020年10月1日~12月31日

クーポン券配布/各店舗先着150名

山むろ コンビ

1,270円(税込)
越前おろしそば、たけふ駅前中華そば、揚げかりんとうまんじゅうのセット
神明町1-8 ☎22-0699

和風ダイニング 和ん酒 コンビ

1,430円(税込)
越前おろしそば、ボルガライス、サラダのセット
蓬萊町3-28 ☎77-2160

いろは本店 コンビ

1,100円(税込)
越前おろしそば、ボルガライス、小鉢、漬物のセット
蓬萊町2-24 ☎22-0654



越前めん処 江戸屋 トリオ

1,500円(税込)
越前おろしそば、ボルガライス、たけふ駅前中華そばのセット
高瀬2-6-15 ☎24-3248

和風レストラン 瀧雅 コンビ

1,650円(税込)
越前おろしそば、ボルガライス、サラダのセット
庄町36-1-1 ☎22-3700

新企画
予告

11/1~12/31 参加店約20軒で楽しめる!
越前おろしそば巡り企画開催!

3軒分のそば巡りが
楽しめるチケットを
1,500円で販売します!

チケット

500円
OFF

チケットを購入すると
参加店で使える500円
クーポンがもらえる!

※このチケットで提供されるおそばは、1日に何軒もおそば巡りが楽しめるよう、通常より少し小さめに設定した特別サイズとなっています。

主催：一般社団法人越前市観光協会

問合先：観光・匠の技案内所 ☎24-0655

越前市観光協会

検索

今月号の
読者
プレゼント!!

フランス菓子アトリエ Ri-Lien
お買物券2000円分を15名様にプレゼント!

こだわりのスイーツが揃う、フランス洋菓子店で使えるお買物券を手に入れよう。

官製はがきかメールに必要事項をお書き添えの上応募ください。
当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

〒918-8104 福井市板垣3-1510
ウララコミュニケーションズ
「越前市広報紙10月号 読者プレゼント係」
[メールアドレス] echizen@urala.co.jp
[応募締め切り] 11/15(日)



必要事項

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、広報紙を読んだ感想

無料相談

※新型コロナウイルス感染症の影響により相談を中止する場合があるため、事前に問合先に確認してください。
※祝日は、相談を行いません。

相談名	日時	場所【問合先】
行政相談	毎月第2火曜日 13:30~16:00	市民プラザたけふ(3階) [行政相談センター ☎0776-24-0403]
	毎月第2水曜日 13:30~16:00	社会福祉センター(今立) [行政相談センター ☎0776-24-0403]
人権相談	毎月第3火曜日 9:00~12:00	市役所本庁舎1階 [市民協働課 ☎22-3293]
	月~金曜日 8:30~17:15	福井地方法務局武生支局 ☎22-0194
法律相談	毎月第1・3木曜日 9:30~12:00 【受付9:15~11:30】 定員10人	市民プラザたけふ(4階) [社会福祉協議会 ☎22-8500] ※相談日の1週間前から電話で予約できます。
	毎週水曜日 13:30~15:00	越前市文化センター [福井弁護士会 ☎0776-23-5255]※要予約
	毎月15日 13:00~16:00	武生商工会議所 ☎23-2020 ※休業日の場合は、翌営業日に行います。
税務相談	毎月8日 13:00~16:00	武生商工会議所 ☎23-2020 ※休業日の場合は、翌営業日に行います。
消費生活相談	月~金曜日 8:30~17:00	市民プラザたけふ(4階) [消費者センター ☎22-3773]
心配ごと相談	毎週月~金曜日 8:30~17:00	市民プラザたけふ(4階) [社会福祉協議会 ☎22-8500]
こころの相談	第2月曜日 18:00、19:00	生涯学習センター 1階 [健康増進課 ☎24-2221]※要予約
	毎週月曜日 10:00~16:00	社会福祉センター(今立) [こころの相談室 ☎42-3939] ※面談は要予約
性暴力に 関する相談	24時間 365日対応	性暴力救済センター・ふくい ひなぎく ☎0776-28-8505
子どもと家庭・ ひとり親家庭・ 離婚・DV相談	月~金曜日 8:30~17:00	市民プラザたけふ(4階) [子ども・子育て総合相談室 ☎0120-24-2259 ☎22-3628]
LGBTに 関する相談	24時間 365日対応	よりそいホットライン [専門ライン4番 ☎0120-279-338]

相談名	日時	場所【問合先】
高齢者相談	月~金曜日 8:30~17:00	越前市地域包括支援センター ☎22-3784
結婚相談 (婦人福祉協議会) ※電話での相談は、 できません。 ※第4土曜日は、 本人のみ対象です。	毎月第1・3水曜日 第4土曜日 13:30~16:00	市民プラザたけふ(3階) [子ども福祉課 ☎22-3006]
	毎月第1・3水曜日 第4土曜日 13:30~16:00	社会福祉センター(今立) [婦人福祉協議会 ☎42-2747]
子育て相談	毎日 9:30~17:30	市民プラザたけふ(3階) [子育て支援センター・ピキオ ☎23-8211 ☎090-9761-9436]
	月~金曜日 9:00~17:00	国高保育園 [フォルマシオン ☎23-6318] 認定こども園 あわたべ [子育て支援センターいまだて ☎42-2511]
	月~金曜日 10:00~15:00	ショッピングセンター シビィ 2階 [子育て支援センター・陽 ☎090-3764-0862]
家庭教育サロン 子育て相談	月~金曜日 8:30~17:15	生涯学習課 ☎22-3977
ヤングテレホン	月~金曜日 8:30~17:15	愛護センター(生涯学習課内) ☎23-6699
身体・知的障がい に関する相談	月~金曜日 8:30~17:00	市民プラザたけふ(4階) [社会福祉協議会 ☎22-8500]
精神障がいに関 する相談	月~金曜日 8:30~17:00	障がい相談支援センター えちぜん [府中二丁目3-22 ☎24-1955]
ひきこもり相談	月~金曜日 8:30~17:00	社会福祉課(2階) ☎22-1020
ひきこもりや 居場所の相談	月~金曜日 9:00~16:00	フリースペースいっぽ [小野谷町14-1-11 ☎29-3637]
暮らしや仕事 の総合相談	月~金曜日 8:30~17:00	市民プラザたけふ(4階) [自立相談支援センター ☎22-8500]
労働トラブル 相談	月~金曜日 8:30~17:15	福井県労働委員会 ☎0776-20-0597
融資・創業相談 ※休業日の場合は、 翌営業日に行います。	月~金曜日 8:30~17:30	武生商工会議所 ☎23-2020 ※要予約
	月~金曜日 9:00~17:00	越前市商工会本所 ☎43-0877 ※要予約

丹南ケーブルテレビ たんなんスマイルTV
(デジタル091ch)

● 越前市情報ナビ(2週間放送) 毎日 7:30・12:30・19:30

10月24日~ ツキノワグマから身をまもるために

たんなん夢レディオ 毎週月曜日更新 FM79.1MHz
YouTube Liveでも配信中

● 「越前市民ふれあい情報」
平日 8:00・13:00・16:30/ 土日 8:00・17:30

11月2日~ 秋の火災予防運動

休日診療当番医(診療時間9:00~17:00)の案内
☎21-8877 (南越消防組合 救急医療情報テレホンサービス)
子ども救急医療電話相談 ☎#8000短縮ダイヤル
(月~土曜日 19:00~翌朝9:00、日曜日・祝日 9:00~翌朝9:00)

鯖江市イベント情報

#さ映えめがね
インスタグラム
Instagramフォトコンテスト

10月1日の「メガネの日」に合わせ「#(ハッシュタグ)さ映えめがね」をつけて応募するフォトコンテストを開催しています。あなたの周りにあるめがねを探して「本物めがね部門」「手作りめがね部門」「隠れめがね部門」のいずれかに応募してください。

● 応募方法/次の①~③の応募条件を満たして投稿してください。一人何回でも応募できます。

① インスタグラムの鯖江市アカウント(@saba-city)をフォローすること

② 「#さ映えめがね」と「#部門のタグ(※応募する部門名)」をつけてめがねの写真を投稿すること

③ 鯖江の行ってみた場所または食べてみたいグルメを1つ投稿に書くこと

● 入賞商品/1000円から3万円相当のギフト券または鯖江の特産品

● 応募期間/10月31日(土)まで

● 問合先/秘書広報課 ☎5312203

※市民プラザたけふ…アル・プラザ武生 3・4階

※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等については、中止または延期する場合があります。

国の登録有形文化財に登録するよう答申されました

国の文化審議会は7月18日に、越前市幸町の「旧浅井薬局店（小澤金物店）」を国の登録有形文化財に登録するよう文部科学大臣に答申しました。



この建物は、昭和6年（1931）に建てられた木造2階建てで、切妻造の^{きりつまづくり}葺き瓦の屋根です。2階には^{さんがわらぶき}袖卯建を持ち、厚い^{そでうだつ}下屋庇や太い^{げやひさし}登り梁の断面を表す重厚な構えとなっています。かつては、武生市街によく見られた伝統的町屋の姿を残すとともに、昭和初期の流行であったショーウィンドウも備えるなど近代的な要素も併せもった建物です。現在は、金物店として改修され、歴史ある建物として武生の街に息づいています。

問合せ先／文化課 ☎22-7459

越前市伝統的建築物を認定しました

今年度より、市の伝統的な景観や街並みを再認識し、次世代へ残していくことを目的に、周辺景観に配慮して改修・利活用した歴史的建築物を認定していく制度を創設しました。

今回は、3件の建物を越前市伝統的建築物として認定しました。



■ビストロ ミストラル（京町一丁目）

建築：大正2年 改修：令和2年1月

呉服店や刃物研ぎ店として使用されていた店舗兼住宅の町家を元の意匠を活かしながら、武生の昔からの町家の風情を残しつつ、内外装の改修を行い、飲食店として活用されています。



■D-art Gallery（神明町）

建築：明治45年 改修：令和元年10月

漆等販売店として使用されていた店舗兼住宅の町屋を外観の意匠を活かして内装の改修を行い、ギャラリーとして活用し、昭和時代の雰囲気を出しています。



■ふく家餅舗（天王町）

建築：明治40年 改修：令和元年9月

ちひろの生まれた家記念館に隣接し、現店舗にて4代続けて餅店を営んでいます。昔からの町家の風情をそのままに、屋根瓦、店先の日除けテントなどの外装をリニューアルし、店舗の風情を保っています。

問合せ先／建築住宅課 ☎22-3074



越前市制施行15周年を迎えて

平成17年10月1日に旧武生市と旧今立町が合併し、それぞれの歴史と伝統を受け継ぎ越前市が誕生しました。

これまでの歴史の積み重ねを感じるとともに、さまざまな出来事が思い出されます。

表紙は、これまでの越前市広報の表紙で15周年の「15」を表現しました。